

新製品

環境アレルゲンELISAキット

7月発売

スギ花粉抗原 ELISA Kit 「Cry j1」

スギ花粉抗原 ELISA Kit 「Cry j2」

EIA法によるCry j1, Cry j2測定用キット

スギ花粉抗原ELISA Kitはスギ (*Cryptomeria japonica*) 花粉抗原であるCry j1, Cry j2に特異的な抗体を利用したサンドイッチEIA法を原理としています。

これらのキットを用いることにより、試料中のCry j1, Cry j2を特異的に測定することができます。

使用目的

試料中のスギ (*Cryptomeria japonica*) 花粉抗原であるCry j1, Cry j2の定量

特長

- 反応時間 2時間30分
- Cry j1は0.8 ng/mLから、Cry j2は10 ng/mLから検出が可能
- EIA法による簡便な操作
- 特別な前処理は不要



photo by : Field・Finder (photost.jp)

キット構成

● 「Cry j1」

	構成試薬	容量	数量
A	抗体固相化マイクロプレート	8ウェル	12ストリップ
B	Cry j1標準品(乾燥品)(25.6 ng/mL)	—	1本
C	HRP標識抗体溶液	12 mL	1本
D	酵素基質溶液(TMB溶液)	12 mL	1本
E	反応停止溶液(1 mol/L 塩酸)	12 mL	1本
F	標準品溶解液	0.5 mL	1本
G	5倍濃縮反応緩衝液	40 mL	1本
H	5倍濃縮洗浄液	50 mL	2本
I	プレートシール	—	3枚

● 「Cry j2」

	構成試薬	容量	数量
A	抗体固相化マイクロプレート	8ウェル	12ストリップ
B	Cry j2標準品(乾燥品)(320 ng/mL)	—	1本
C	濃縮HRP標識抗体溶液	0.2 mL	1本
D	酵素基質溶液(TMB溶液)	12 mL	1本
E	反応停止溶液(1 mol/L 塩酸)	12 mL	1本
F	標準品溶解液	0.5 mL	1本
G	5倍濃縮反応緩衝液	40 mL	1本
H	5倍濃縮洗浄液	50 mL	2本
I	プレートシール	—	3枚



測定手順

抗体固相化マイクロプレート

洗浄 3回

< Cry j1 >
 反応緩衝液 100 μL + (ブランク (0 ng/mL) 20 μL
 Cry j1標準溶液 各20 μL (12.8, 6.4, 3.2, 1.6, 0.8 ng/mL)
 検体 20 μL)
 約30秒間混和

< Cry j2 >
 反応緩衝液 100 μL + (ブランク (0 ng/mL) 20 μL
 Cry j2標準溶液 各20 μL (160, 80, 40, 20, 10 ng/mL)
 検体 20 μL)
 約30秒間混和

1次反応 常温(15~25°C) 60分静置 1次反応

洗浄 5回

HRP標識抗体溶液 100 μL

2次反応 常温(15~25°C) 60分静置

洗浄 5回

酵素基質溶液 100 μL

発色反応 常温(15~25°C) 30分遮光下静置

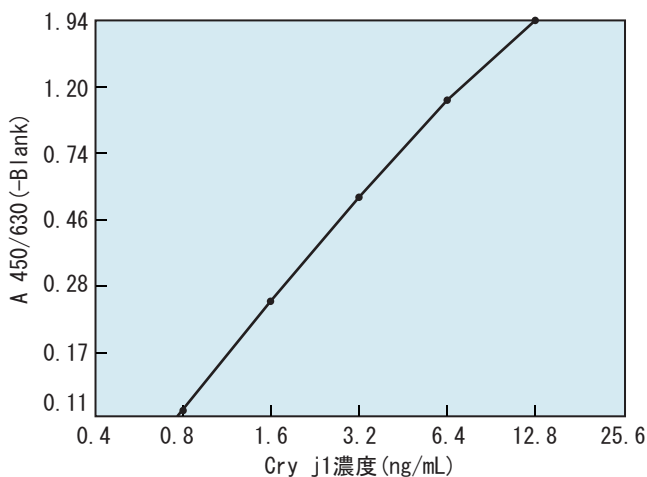
反応停止溶液 100 μL

吸光度の測定
 (測定波長: 450 nm/対照波長: 630 nm)

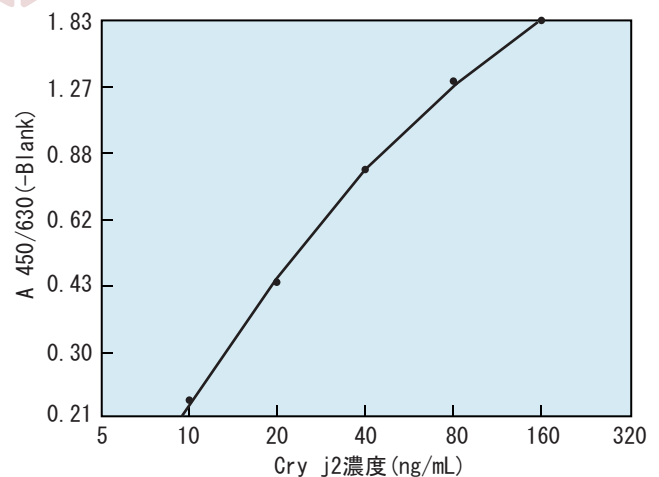
Cry j1濃度の算出

Cry j2濃度の算出

Cry j1標準曲線例



Cry j2標準曲線例



製品情報

製品コード	品名	包装	貯法	有効期間
1Z31	スギ花粉抗原 ELISA Kit 「Cry j1」	96テスト	2~8°C	6箇月間
1Z32	スギ花粉抗原 ELISA Kit 「Cry j2」	96テスト	2~8°C	6箇月間

製造販売元

株式会社 特殊免疫研究所